

令和8年第6回羽島郡二町教育委員会定例会会議録（教科書採択）

○日 時 令和8年7月28日（火曜日）

○場 所 岐南町中央公民館 会議室

○議 題 議案第32号 令和9年度使用小・中学校用教科用図書の採択について

○出席者

教 育 長 野原弘康

教 育 委 員 佐藤由香（教育長職務代理者）

教 育 委 員 岩井弘榮

教 育 委 員 久納万里子

教 育 委 員 羽田野正史

○説明のために出席した者

総 務 課 長 岩田由美

学校教育課長 安江政利

社会教育課長 佐久間陽子

○本日の書記

総 務 課 長 岩田由美

学校教育課長	令和9年度使用小・中学校用教科用図書の岐阜地区の採択が行われ、別紙のように選定されました。令和8年度と同様となりました。これを受けまして、規約の第3条、第4条に同一の教科書を地区内の市町村で使うと記載がありますので、羽島郡では岐阜地区と同じ教科書を採択していくということで今回、示させていただきました。4年に1度採択替えがあり、小学校では令和9年、中学校は令和10年となります。それ以外は毎年、教科書採択を行うこととなっております。予定では先になりますが、今、学習指導要領の改訂が行われていますので、令和11年、令和12年に学習指導要領の改訂に伴う採択替えが行われることになっています。新聞記事から国はハイブリッド式ということで、紙とデジタルと両方という方向で進んでおりますが、今後、具体的な話が聞こえてくると思います。今回、羽島郡の採択として、ご承認をよろしくお願いいたします。
教育長	今年度と同様ということで、よろしいでしょうか。
教育委員	はい。
岩井委員	教科書のデジタルか紙は、教育委員会で決めるのですか。
教育長	岐阜地区採択協議会の採択と同じとなりますが、紙の教科書は大事だと思います。また、ご意見をいただくことになります。教科書採択については、議決されたと報告させていただきます。